



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
 WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例会 毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
 会長 岡本 真太郎 幹事 中嶋 啓至 会報広報委員長 坂本 田鶴子



四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1555回 例会 2024年 (令和6年) 11月25日

(ロータリー財団月間)

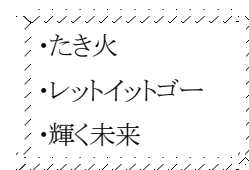
本日のプログラム

(本日のプログレス 岩崎 寿英 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「日も風も星も」
- 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告
- 委員会卓話 ロータリー財団委員会 塩尻 明夫 委員長
- イニシエーションスピーチ 林 英彦 会員

前回 (11月18日) 例会記録

◇プログレス 岩崎 寿英 副SAA



1. 来客紹介 坂本 田鶴子 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外: 0名 地区内: 3名 合計 3名

2. 会長の時間 岡本 真太郎 会長



みなさん、こんにちは。本日で会長の時間 15 回目の岡本です。

先週の水曜日はゴルフ同好会で、小山会員にお取り計らいいただき名門鳴尾ゴルフ倶楽部をラウンドして参りました。小山会員、大変お世話になり有り難うございました。小山会員と言えば「ロータリーやねんからノータッチや！当たり前やないか、あるがままや！」という台詞をご存知だと思います。

ゴルフとロータリーに何の関係があるのか、3 年半前にゴルフを始めた若輩者の私にとっては、この小山会員の台詞の意味が分からなかったのですが、ある文献を見てなるほどと思ったのでご紹介したいと思います。

思います。

およそ六世紀前に生まれたゴルフのルールは、当時まったくの二つしか無かったようです。それは「あるがままを受け入れる」という公平観と「自分の有利には振る舞わない」という公正観だったといえます。まさに紳士のスポーツといわれる所以がここにあるのだと思います。ロータリーの精神は「私たちは社会において善良でなければならない」ということに尽きるでしょう。その上で「自分の有利には振る舞わない、他人を大切にすることだと思っています。それをロータリーでは「超我の奉仕」と呼んでいるのだと思います。流石、ガバナー補佐まで務められた小山会員、そこまで理解されての「ロータリーはあるがままや！」だった

のだと唸られました。オッケー無しのイケズなオジサンではなかったのです。入会して12年が経ちましたが、会長を拝命してから、今までにない気づきの多い日々を過ごさせていただいています。

孔子の言葉に「子曰く、之れ知る者は之れ好む者に如かず、之れ好む者は之れを楽しむ者に如かず」というものがあります。「物事をよく知っているという人は、そのことを好きな人にはかなわない。また、それがいくら好きであっても、それを楽しんでいる人にはかなわない」という意味です。

本日、新しくおひとりの仲間を加え、今年度に入って7名の仲間を迎え入れております。是非、ご入会された方は、せっかくですので積極的にロータリーに参加していただき、ロータリーを理解し、ロータリーライフを心から楽しんでいただければと思います。

3. 委員会報告

◎ クラブ戦略計画委員会 片岡 清夫 委員長

・アンケート提出のお願い

アンケート内容については、資料を参考にして頂きたいと思います。良いクラブにする為には皆様のご協力が大切になって参りますので、よろしくお願ひ ます。最近入会された皆様のご意見も期待しておりますので、遠慮なくご意見を頂ければ有難いと存じます。

・クラブ戦略計画委員会の仕事

よりよいクラブに発展する為の戦略を考え、実行計画を作成し、実行し、より充実した クラブ作りに貢献する。

現在はその為に必要なクラブ理念(そのクラブの存在する意義)、クラブビジョン (あるべき姿)を皆様のご協力を頂いて整えることが出来ました。

次の段階は、このクラブ理念とクラブビジョンに基づいて、よりよいクラブとなる為の プラン作りになります。

そこで会員の皆様お一人お一人に参加して頂き、計画を作って参りたいと考えておりますので、皆様のご協力を是非よろしくお願い申し上げます。尚、今回のビジョン作りについては、戦略委員会の皆様からアイデアを出して頂き、結果として中村会員の提案を採用させて頂きました。また、今回のアンケート作成につきましては、山川副委員長様にご尽力を頂きました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

◎ 親睦委員会 澤田 宗久 委員長

①倉咲会員、瀬島会員、林会員、森田会員の歓迎会を開催致します。

11月25日月曜日の18時半からとらふぐ屋(中西会員の店)で行いますので皆さん参加よろしくお願ひ致します。

②12月9日月曜日 例会年次総会終了後5階(鶴の間)においてクリスマス家族懇親会を開催致しますので、ご家族の皆さん多数ご参加くださいます様にお願ひ致します。今回はアトラクションとして演奏やマジックショーを用意し、食事も趣向を凝らしていますのでご参加のほどよろしくお願ひ致します。

4. ニコニコ報告 甚田 隆康 親睦委員

倉咲 会員……本日はスピーチさせていただきます!! どうぞ宜しくお願い致します!!

森田 会員……本日より入会させて頂きました。昨日、娘の2歳の誕生日でした。ありがとうございます

瀬島 会員……イニシエーションスピーチをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

松村 会員……先週のゴルフ同好会で優勝しました。中村会員のコース解説のおかげです。

大久保 会員……鳴尾ゴルフありがとうございました。松村さん、さすが勝負強いですね。

天野 会員……先日のゴルフ同好会、スコアーはともかく楽しくプレーさせていただきました。皆様ありがとうございました!

竹内 会員……ゴルフ最下位頂きましたー!!

篠藤 会員……ゴルフ同好会、ありがとうございます。ダブルペリア、ハンディ無制限の効果でなんと3位でした!!

多賀 会員……ニアピン賞をいただきました!

岡本(真) 会員……小山さん、先日のゴルフ同好会ではお世話になりました。賞金+ニアピンをニコニコさせていただきます。

小山 会員……ゴルフコンペ5位入賞。

甚田 会員……ゴルフ、ブービー賞でひどい目にあいました。

中村 会員……長男12月1日読売防府マラソンに招待選手で出場。次男1月1日大阪ガスチームでニューイヤー駅伝に出場。応援よろしくお願いします。(マラソン応援のため地区大会本会議欠席します。すみません。)

野田、北野、廣、坂本、洪、伊藤、山川、盆子原、平山、岡本茂、大島、片岡、清水、井澤、中嶋、前川、岩崎、小島、新川、各会員……IT(第四次産業革命)を追いかけよう!

5. 出席報告 岩崎 寿英 副SAA

会員総数 45名 出席率計算会員数 43名 出席会員数 39名(内オンライン4名) 出席率 91%
第1548回(10月21日) 修正出席率 100%

6. イニシエーションスピーチ

◎ 倉咲 羽杏 会員



皆さま、こんにちは

開運スタイリストの倉咲羽杏と申します!

私は、開運スタイリストという仕事をさせていただいているのですが、人が開運していく大切なポイントが3つあって、一つ目は、まず何より“姓名”♡生きる命の“生命”と同じ意味を持ちます。

名前は、必ず一人一人についており、運を大きく司る、1番大切なものになります。

そして、二番目は“家相”!人は必ず寝ないと生きてはいけませんよね?寝る場所、引越した日、

間取りなど、とても重要な開運ポイントになります。

最後は“気”!元気・勇氣・の気をいう意味で、それを学問として説いているのが、九星気学です。

九星気学って聞いたことありますか?江戸時代に多く広まった学問で、徳川家が特に取り入れていた奥義です。

江戸時代が長く続いたのは、この九星気学の吉方取りを利用していたと言われていました。

大名を参勤交代する際、気の合わない武士を幕府が凶方へ向かわせたり、それに気づいた武士が反乱を起こさないように、九星気学は奥義が複雑に組み立てられていると言われております。今日では、700通り以上の奥義があるとされております。

“吉方”(その方にとっての大吉の方角)へ向かうと、どうなるのかというと、気の貯金がチャリンチャリンと身体の中に溜まっていき、そして毎日ラッキーカラーを取り入れる事により、その方の身体に良い気が沢山めぐり、開運の幹が太くなり、より開運していく仕組みです。

九星気学は、生年月日より紐解いて日々、吉の方角やラッキーカラーが、その方それぞれ違ってきます。

弊社では、法人や個人の方に向けて、出張の吉方日程や、営業の吉方など、吉方鑑定を年間で行ったり、日々の吉方、そして、ラッキーカラーを契約してお客様に向け、日々お伝えしております。

また、姓名鑑定士として、社名鑑定・個人名鑑定、改名など行っております。そして、私が開運の中でラッキーカラーを取る方法として1番大切にしているのが、日々のお洋服選びです!私は、服は福♡大切な開運グッズとされていて、お洋服って、身体のほとんどを占めています。自分の服を自分で、ずっと見ることもできませんよね?

カラフルハッピーなお洋服は、自分が開運して幸せになるだけでなく、一緒にいる相手も笑顔にします♡

お洋服を褒めていただく事で、ありがとう♡となり、自分も相手も笑顔になるということは、“何よりの世界平和”だと、私は強く確信しております。カラフルなお洋服で自分も周りもハッピーにして、九星気学で大吉を沢山身体に入れて、大切に皆さまを良い気で満たしていく、そんな事業をしています。

また、さらにお客様の輝きを美しく増やすために、“ジュエリー販売”また、魂のご縁パートナーをお探しの方に向けて、“結婚相談所”も経営しております。

また、私のプライベートになりますが、美味しいお酒と食事が大好きです!

大阪船場ロータリークラブに入会できて、本当に嬉しく思っております。普段出逢えないような素晴らしい方々ばかりで、心がわくわくしています!ご紹介下さりました、野田寿美子様、そして、諸先輩方、これからどうぞ宜しくお願い致します。

(かなり、相手の方にも自分にも、ユルイ私ですので、至らない所だらけと、感じると思いますが、どうぞお許しください。)

◎ 瀬島 京子 会員



皆さま、こんにちは。船場ビスポーク店主の瀬島京子と申します。本日はこの場でお話させて頂く機会をいただき、誠にありがとうございます。私は、来年 100 周年を迎える登録有形文化財・船場ビルディングの中でオーダーメイドの洋装店を経営しております。イメージコンサルタント、そしてフィッターとして経営者やビジネスパーソンの皆様にビジネスに相応しい装いをご提案しております。また、ビジネススタイルやビジネスマナーの講師として企業や専門学校でセミナーなどもさせて頂いております。まずは私自身とこれまでの経歴についてお話しさせていただきます。私は大学で教職を目指しておりましたが就職氷河期で挫折し、どうせ働くなら好きなことをと思い新卒でアパレル業界に入りました。「お客様は神様」という百貨店で最初のキャリアをスタートしたことで、社会人としての基礎をしっかりと作って頂いたと思います。26 歳の時に以前からの夢だったロンドンに留学し、レザーファクトリーでインターンシップを経験。帰国後は 27 歳で結婚、29 歳で長女を、34 歳で次女を出産し、それぞれ 2 年ほど専業主婦でした。30 代は育児の傍ら、人材派遣会社のキャリアコーディネーター、そして金融会社の秘書として人をサポートする仕事をしていました。ですので、主婦の自分が起業するなんて考えたこともありませんでした。転機はその当時の上司から「瀬島さん、そんなにファッションが好きならそれを自分で仕事にしたら。あなたのセンスでみんなをカッコよくしてあげたらいいじゃない」と背中を押して頂いたことです。ご縁あって今年で創業 101 年続く北浜の老舗テイラーをご紹介頂き、8 年半前にオーダーメイドの世界に飛び込みます。そこで 4 年半修行させて頂きまして、4 年前に独立、大正 14 年築の登録有形文化財・船場ビルディングで「対話を通じて内面から輝く自信とスタイルを創る」ことを目指したオーダーメイドサロンを立ち上げました。ビスポークの語源は「be spoken」(speak の受動態。承る、対話する)であり、オーダーメイドとは対話を通じてお客様一人ひとりの個性や価値観を深く掘り下げ、「内面から輝く自信を身にまとう」スタイルをつくることです。そんな唯一無二の自分らしいスタイルを一緒にお創りし、装いを通じてお客様の人生を豊かに彩ることを目指しています。また、原材料のこだわりや高品質な生地、伝統的な職人技の技術などをお客様にきちんとお話しして、その価値をお伝えすることもこの業界のために大切な役割だと感じています。そして船場はもともと繊維産業で栄えた街。その歴史ある船場の街、素晴らしい趣のある船場ビルディングへの想いを込めて「船場ビスポーク」と名付けました。この船場で小さいながらも自分のこだわりを詰め込んだお店を開くことができたことを、とても誇りに思っております。ここからは私のこの仕事に対する職業観をお話させていただきます。私がまず大切にしていることは「お客様との信頼関係を築く」ことです。船場ビルディングの落ち着いた空間で、完全予約制でゆったりと時間をとり、丁寧な対話をこころがけております。服を作るというのは単なるモノづくりではなく、お客様と対話しながら共に価値を創造するプロセスだと考えています。「スタイル」と言う日本では容姿やプロポーションのように思われますが、英語の本来のニュアンスは異なります。英語ではスタイルは「ある」か「ない」か。もっとその人自身の生き方や在り方をも含みます。世の中はブランド品で溢れていますが、オーダーメイドの服を纏うということは「自分をブランドにする」ことだと思っています。オーダースーツはどんな高級メーカーや有名ブランドの生地でも、ロゴが表にあるわけでは無いのでぱっと見はわかりません。それを着る人の秘めたこだわりであり、それを見て高品質な仕立てや生地だとわかるのもまた教養。お客様の人生や価値観、美意識を表現し、自分自身の在り方を現すような装い。その方が最も魅力的に輝くスタイルを創ることを目指しております。ビジネススタイルがカジュアルになっていることは事実ですが、正式な場での装いとしてはこれからもスーツやフォーマルスタイルは必須です。普段着で何を着ようとする個人の自由ですが、立場や TPO に応じた相応しい装いというものがあります。その方が最も自信を持ってその場に臨める服。TPO に応じた装いや振舞いができることは、大人の嗜みと教養と品格だと思います。そのサポートをさせて頂くのが我々のようなファッションのプロの役目です。スーツをふだん着なくなっているからこそ、我々がよりその分野の知識や技術を深め、より高度な専門性を身につけなければならないと思っております。最後にこのたびご縁があり、船場ロータリークラブに入会させて頂くこととなりました。お話した通り、お店の名前にするくらい私は船場の街を愛しておりますので、特に船場ロータリークラブに入会させて頂いたことを大変光栄に感じております。この場に集う皆さまは、各分野で豊かな経験や知見をお持ちの方ばかりだと思います。私はまだまだ未熟な部分も多く、経営や人生において学ぶべきことがたくさんあります。特に、皆さまがそれぞれの職業を通じて培われた哲学や価値観に触れ、自分の考え方をさらに深めたいと願っています。そして、もし私自身の至らない点や改善すべき点があれば、ぜひ忌憚のないご意見をいただきたいと考えております。これから、船場ロータリークラブの一員として、皆さまと共に成長し、貢献できるよう努めてまいります。どうぞ末永くお付き合いをよろしくお願いいたします。本日はお時間をいただき、誠にありがとうございました。

◎ 森田 真 会員



本日より大阪船場ロータリークラブに入会させて頂きました、行政書士の森田真と申します。

入会にあたりまずは私のプロフィールについてご紹介させて頂きます。

昭和 59 年 1984 年 8 月 15 日岐阜県大垣市に父森田郁夫、母彰子との間に三人兄弟の三男として生まれました。父は大正海上火災保険(現 三井住友海上火災保険株式会社)に勤めており、2～3 年の間隔で全国に転勤し私も島根県松江市や岡山県玉野市そして今も実家がある奈良県奈良市へ引っ越しを経験しております。祖父森田宗夫は奈良県明日香村出身で次男であった為、家を離れ丁稚奉公で大阪府泉佐野市の呉服屋で働きはじめました。そして戦後、独立し南海泉佐野駅前商店街にて森田呉服店を開業し約 50 年経営をしてみりました。

祖父はお休みの日にはここ船場へ買付によく行っていたと生前話しており、私も幼少期には祖父との買い物に本町船場へよく行っていたことを覚えております。今回、大阪船場ロータリークラブへの入会のお話を頂いた際に、この船場という地であることにまた不思議なご縁を感じさせて頂きました。それは私が 2013 年に行政書士として開業した際に祖父が掲げていた『森田屋』の屋号を再び世の中に出したいという想いがあったからです。

祖父の子どもは 4 人いましたが不安定な個人事業主にさせたくないという祖母の想いから誰も家業を継がず、孫も 10 人おりますが唯一個人事業主として開業しているのは私だけとなります。

呉服屋と行政書士と業種は異なりますが、『森田』の看板を再び掲げられたことは今も誇らしく思っております。

さて行政書士のお仕事についてご紹介したいと思います。

行政書士は、毎月決まった業務があり日々顧問先さんとの関わりがある税理士さんなど他土業と異なり単発のお仕事がメインとなります。そのため、一つの案件が終わると基本的にはそのお客様とのお仕事はそこで終了となります。

しかしながら 10 年以上行政書士のお仕事をさせて頂いているのは、ひとえにご最前さんとも言えるリピーターとしてまたお仕事をご依頼頂く方々のお陰様でもあります。また以前お仕事をさせて頂いたお客様から新しいお客様をご紹介頂くなど私のお仕事は常にご縁に恵まれたものであります。

長年行政書士をされている諸先輩方をみますと基本的には何らかの専門業務をメインにお仕事をされています。

私はご紹介頂いた方からの案件ですので、人によってさまざまなお依頼を頂きます。

その中にはやったことのない仕事もありますが、いつも『やってみなはれ』の精神で一生懸命取り組ませて頂いております。

そのようにして頂いたご縁により開業当初 遺言、相続を専門にしていたのですが、今では法人設立、外国人のビザ申請、診療所開設、建設業許可、古物商、各種契約書作成など幅を広げて頂いております。

今回こうしてまた大阪船場ロータリークラブでの新たなご縁を頂いて、人生経験も豊富な諸先輩方のお仕事への取り組み方や考え方などをまだまだ至らぬところの多い私に教えて頂きたいと思っております。まずはスピーチの時間をいかに守るかを ご指導頂ければ幸いです。皆様これから何卒よろしくお願ひします。

★12月例会予定★

日		司会	プログラム	会場	その他
2	・ 疾病予防と 治療月間 ・ 12/12 (木) 開平小学校 社会学習	清水	卓話:井澤会員	4階「孔雀の間」	お誕生日お祝い 理事会4F「藤の間」13:40
9		中村	年次総会 クリスマス家族懇親会	・例会年次総会 4階「蘭の間」 ・クリスマス家族懇親会 5階「鶴の間」	例会 17:00～17:15 年次総会 17:15～17:45 家族懇親会 18:00～20:30
16		清水	フリートーク (体験例会)	7階「フォンタナ」	
23		清水	職奉卓話: 林拓会員・藤井会員	7階「フォンタナ」	

「第9回ゴルフ同好会」

会報・広報 副委員長 大島弥生

11月13日、鳴尾ゴルフ倶楽部にて11名参加で開催されました。私は残念ながら不参加、今日はゴルフ日和でいいなあ~と思いつながらお仕事していました。ということで、今回は数名の方にインタビューしました！

👉 11月半ばだなのに、半そでプレーヤーが数名出るほどの好天気。



まずはこの方、世話役で今回優勝の松村さん、「入るか入らないかで地獄？天国？と言われるバンカーが88個もあるらしく、絶対にバンカーには入れないぞ！と心に誓ってのスタート、楽しく笑いの絶えない1日！ただ、同組の中村さんのコース説明が完璧すぎてどこに打ったらいいのかわからな~い！」。2位の大久保さんからは、「運よく準優勝！皆さんが鳴尾ターフの洗礼を受けバターに苦しんでいる中パーティを拾えたのが良かったかと…、次回ハンテいは減りますが、さらにキレのあるゴルフをおみせできるよう腕に磨きをかけます！」。そして、我らがねえさん、篠藤さん、「創立100年の名門ゴルフ場、鳴尾ターフの記事を日経新聞で読んだ時からのあこがれのゴルフ場！ダブルペリア・ハンティキャップ無制限の効力で3位をゲット！人生初の上位入賞で賞金をゲット~」。人生初と言えば、ハンキング帽をかぶって挑んだ岡野さん、「人生初ハーフで50叩きました~」だそうです。



最後に、今回1打あたりの鳴尾プレーフィ

ー単価が1番お得にまわられた廣さん、「とてもきれいなコースで楽しくプレー！グリーン周りの難しさには苦戦！1度バンカーから脱出不能とってしまったけど中村さんの的確なアドバイスで脱出！無事クラブハウスへ帰還できたよ~！」。



皆さん、コメントご協力ありがとうございました。次回のゴルフ同好会は旅行同好会との合同企画！来年1月25~26日にグランドエクスツア鳴門への遠征です。皆様、ふるってご参加ください。今度は絶対私も参加します！

